

楽楽館だより 第141号【平成31年3月度】

桜が満開となり、街のあちこちを繊細に彩っています。やっとなんと、暖かくなってきましたね。上着を薄手のものにするご利用者様も増えています。外出もしやすい季節になってきました。ふだん取り組まれている機能訓練の成果を確認するためにも、ぜひ外にお連れしたいと思います。3月の様子をお届けします。

◇ ～フェルトで作るバラのBOX～◇

先月は“ちりめんで作るつるし雛”で細かい作業に取り組みましたので、3月は少し気楽に、簡単に、でも素敵なものを…ということで、フェルトで作るバラのハートボックスを作りました。フェルトにうねうねと線を引き、それに沿って切り、端から丸めていきますと、なんと不思議なことにバラの花ができあがります。ご自分の好きな色を選んでいただき、大小さまざまな大きさのバラをぎっしりとケースに詰め、クリア板で蓋をし、リボンをかけました。このハートのボックスも皆様の手作り。牛乳パックを切り開き、布で包んで綺麗なハートに仕上げます。花の色選びにも個性が出て、とても素敵な作品となりました。指先のリハビリにも良いですね。



◇ ～色々なゲームで脳に刺激と笑いを♪～◇



楽楽館では、さまざまなゲームも取り入れています。トランプ、かるた、百人一首、楽楽館ドンジャラ、写真・左は“これは何か当てよう！”ゲーム。目隠しをして、色々なものを手で触り、それが何かを答えます。面白い目隠しに、皆さま大笑い！年と共に大笑いできることが少なくなりますが、たくさん笑って免疫を上げ、楽しく一日を過ごしていただきたいと考えています。つつい暗くなりがち介護ですが、館は明るい笑いでいっぱい！そんな仕組みや仕掛けを、これからも工夫していきたいと思ひます。

◇ ～お茶会しました～◇



「久しぶりにお茶はいかがかと思ひて」と、お一人のご利用者様がお茶会を企画してくださいました。年代的にお茶をされていた方も多く、「私は表よ」「私は裏」と会話も弾みます。美味しいお抹茶と和菓子に、心の癒される時間でした。

◇ ～今月のナイスショット～◇

写真右：2号館の男性ご利用者様が、ハーモニカを披露してくださいました。懐かしい音色に合わせ皆様も歌を歌われ、涙される方も。写真左：坂川の満開の桃の花を見に行きました。「歩くと結構距離があるわね～！」とおっしゃりながらも、お花見を楽しまれました。

